

平成22年9月14日

お知らせ

資料提供先

三次記者クラブ

尾道松江線の建設現場を留学生が見学

～道路改良、橋梁、トンネルなどの現場を案内～

広島大学大学院の留学生が、国土交通省三次河川国道事務所が整備中の中国横断自動車道尾道松江線の現場を見学します。

今回案内する現場は吉舎改良工事（延長1,320m）、海田原橋PC上部工事（延長540m）、三次JCT・IC（改良工事：延長2,100m）、野呂谷第一トンネル外北工事（野呂谷第一トンネル：延長2,428m）を予定しています。

国土交通省三次河川国道事務所は、それぞれの現場を通じて、留学生に日本の最先端の土木技術を実地で学んでいただき、自国での国土開発に役立てていただくことを目的に、国際貢献の一環として見学会を開催します。

※今回の見学会は、新たな参加者の募集は行いませんが、記者の方の取材は可能です。

構造物・IC等の名称は、仮称です。

日時：平成22年9月16日（木） 8:30～16:30

集合場所：三次市吉舎支所（詳細は別紙のとおり）

対象：広島大学大学院国際協力研究科交通工学研究室
の留学生約40名

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 三次河川国道事務所

副所長（道路担当）

石川 庄嗣

【担当】建設監督官

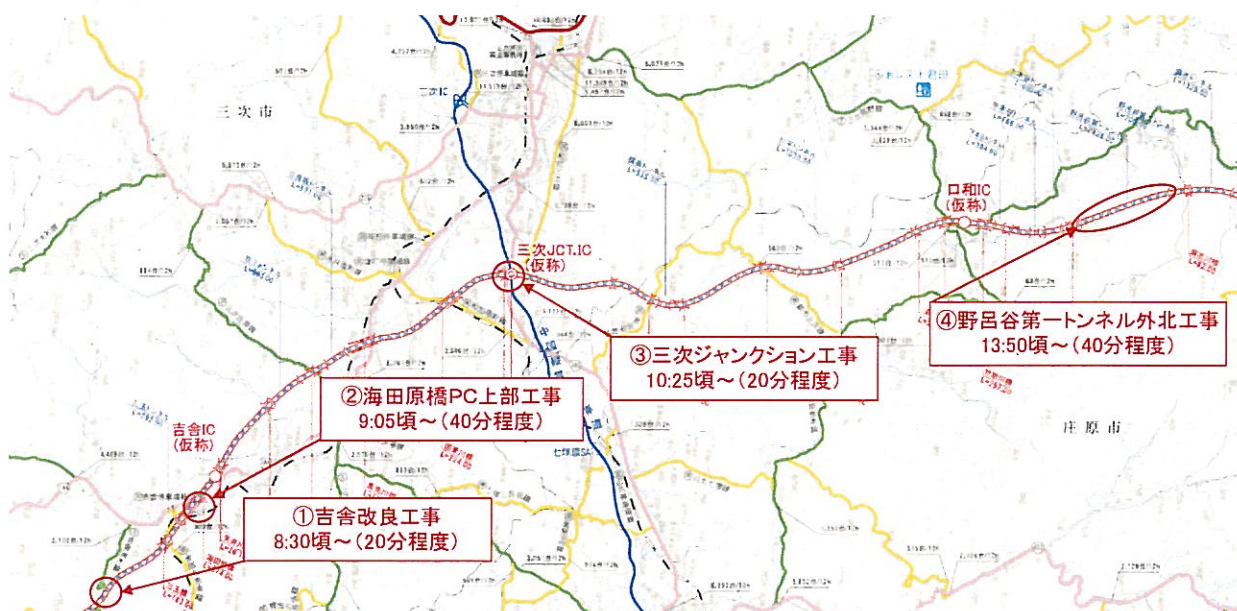
桑嶋 弘志

【広報担当】調査設計課長

丹後 浩一

電話番号（0824）63-4121（代表）

《 見学会場位置図 》



- ※1. 各現場での見学時間は、当日の交通事情等により若干の変更があります。
 2. 各現場においては、工事の概要説明・見学・質疑応答(適宜)を行います。
 3. 見学会の途中から取材いただける場合は、担当から詳細な時間と会場までの通行経路をお知らせしますので、前日までにご一報ください。
 4. 構造物・IC等の名称は、仮称です。

《 見学会集合場所案内図 》



《 参 考 》

1. 吉舎改良工事

吉舎改良工事は、三次市吉舎町で工事が進められている延長1,320m、盛土量44万 m^3 、切土量37万 m^3 の大規模な工事(平成23年度末完成予定)です。

この現場では、盛土の新しい管理方法である「GPS・締固め管理システム」を実際に使って、盛土の品質管理等を行っています。

2. 海田原橋PC上部工事

海田原橋は、三次市吉舎町で工事が進められている橋長674m、幅9.25mのコンクリート橋で、地上高が約40mあります。平成23年には一部区間(526m)が完成予定です。

この工事では、山岳部など柱と柱の間が長く、高所の施工でよく採用される、「やじろべえ工法」とも言われる、両手を伸ばすように橋の架設をしていく「張出し架設工法」を採用しています。

3. 三次ジャンクション工事

三次JCT・ICは、三次市四拾貫町において中国縦貫自動車道と中国横断自動車道尾道松江線とを結ぶ連結施設で、インターチェンジが併設されます。

この工事現場では、中国縦貫自動車道との交差部にある段橋やその他の構造物が一部完成しています。

4. 野呂谷第一トンネル外北工事

野呂谷第一トンネルは、庄原市口和町で工事が進められているトンネルで、尾道松江線のうち新直轄方式で整備が進められている区間では3番目※に長く、全長は2,428mに及びます。

野呂谷第一トンネルの工事は、平成23年春頃に貫通を予定しています。

※三次河川国道事務所が担当する区間の中では、広島県と島根県とを結ぶ^{おおよろぎ}大万木トンネル(約4,878m)を除き最長です。

※構造物・IC等の名称は仮称です。